



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 331-C 2015-2016 JAPAN

ライオンズクラブ国際協会
331-C地区会報

ECHO
VOL.3



ノーザンファーム牧場風景



Lions Clubs International

2015～2016年度
国際テーマのハイライト：
命の尊厳と和



331-C地区ガバナースローガン
「誇りを持って革新、行動
して結果を出す!!」
キーワード -英智-



第2回キャビネット会議開催

2015年10月10日(土) 於: グランドパーク小樽

本年度第2回目となるキャビネット会議がグランドパーク小樽に於いて地区役員、構成員合わせて69名の出席のもと開催されました。地区ガバナーL佐々木忠康より『公式訪問などで800余名の会員にスローガン「誇りを持って革新、行動して結果を出す!!」を説明し、お願いしてきました。ゾーンチェアパーソンや各委員会が行動中で、12月までに会員増強100名、メルビンジョーンズフェロー・LCIF20ドル献金をお願いしてありますが、各クラブは推し進めていると思います。山田国際会長は331-C地区が会員増強においてはライオン誌上でワースト6に入っているのが会員増強と20ドル献金をお願いしたいと言っております。11月17日に来樽しますが、今まで1複合に働きかけることなどは皆無であります。それは山田国際会長が日本選出の国際会長だからです。A・B・C地区役員も参加するので、ぜひ多数の参加を願いたい』と冒頭の挨拶がありました。

前地区ガバナーL松浦則雄に対して、前国際会長Lジョン・プレストンよりの感謝状とパストバッチャがL佐々木ガバナーより贈呈されました。

地区名誉顧問会議長報告・長期計画リサーチ委員会報告があり、審議事項・ガバナー提出議案ではほぼ原案通りに承認されました。

その後、質疑応答があり、GMT・GLT・FWTコーディネーター報告、各委員会委員長報告、その他、と滞りなく進行し、無事閉会しました。



お願いと嘆き

第1副地区ガバナー 本所 光男

『光陰矢の如し』時の経つのは早い事で、第1副地区ガバナーを拝命頂きましてから半年が経とうとしております。

佐々木ガバナー始め、ライオンズクラブの皆様には大変お世話に成りながらも、現在の心境は、迎え来る室蘭キャビネットの運営に不安を感じながらも一方、希望に胸が高鳴り、心境穏やかならずであります。



来期のキャビネットは折しもライオンズクラブ誕生100年目と言う節目の年になり、緊張で身の引き締まる思いでいっぱいです。

13年前の室蘭キャビネット時は私は、会計を経験しましたが多少の自信はあるものの当時よりかなり難しい運営になるのではと予想するところです。また、残念な事に現在第2副地区ガバナーが決まって居ない事も大変寂しく、悲しい事であります。(11月中旬)

今日世界は文字どおり、激動を続けておりますが、本年34年ぶりに我が国の山田国際会長が誕生致しました。

会員増強LCIFに限りなく強い要求がある中で、佐々木ガバナーもそれに答えるべく、頭を痛めておられる事と拝察いたします。

私も佐々木ガバナーより多くの事を引き継ぐものと考えますと、これから年明けと共に、眠れない夜が続くのか…と思っております。

ライオンズクラブの皆さん

宜しくご指導、ご協力の程お願い申し上げます。

2015年度第2回GLT研修会

地区GLT副コーディネーター L 後藤 彰

9月26日(土)12:00~15:30 ニュー三幸(小樽)において第2回GLT研修会を開催。GLT副コーディネーターより開催宣言・本日の講師及びオブザーバーの紹介・タイムスケジュール等の説明をし研修会に入る。初めに地区ガバナー挨拶L佐々木 忠康より53クラブへLCIF・MJFの拠出を願いたい等の説明。

地区GLTコーディネーターL藤井 幹久より挨拶・本日の研修会説明でスタート。

第2回目の研修内容は、LCIFについてと題して、A・パワーポイントによる331-C地区の現状説明、B・活用方法と打開策と題して、LCIF委員会委員長L稲村 宗彦より説明。C・LCIFワークショップ座長に5R2ZZC L梅庭 和敏にお願いし、出席者全員よりご意見をいただき、それを基に今後の活動に用いる。

(全クラブへLCIF・MJFの献金のお願いをする)

第2R1Z~第5R2ZZCから活動報告発表。



(第1R1Z・第1R2ZZCクラブ訪問等で欠席)

続-ACT-面白ACT・ASK1・家族会員等の進捗状況の説明。

傾聴ボランティアについて、7クラブ実施予定。40クラブ検討中。6クラブ今年度実施予定なしと報告あり。

GMT地区コーディネーター L坂本 誠一より9月25日現在の会員動向説明。

オブザーバー地区参与 L安川 雄司よりLCIF・MJF拠出についてアドバイスをいただき、最後に地区ガバナーの総評で終了。

次回GLT研修会は、2016年1月23日(室蘭)で開催いたします。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 薬物乱用防止教育認定講師育成講座

青少年・薬物乱用防止委員会委員長 L 岩永 篤

現在インターネットの普及により、危険ドラッグが簡単に手に入り若年層に広まりつつあり、薬物乱用が社会問題になっています。ライオンズクラブも重要課題として取り組むことになりました。

11月9日薬物乱用防止教育認定講師育成講座が331-C地区小樽キャビネットと(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターの主催で小樽市民センターに於いて開催されました。

当日46名のメンバーが参加しました。

キャビネット幹事のL増田の司会で、講師の紹介に続いて、佐々木ガバナーより、世界的に薬物乱用が問題になっており、ライオンズクラブ国際協会も国連の薬物犯罪事務所に対してライオンズ代表顧問委員として日本より山浦元国



際理事を送ることになったとして、積極的に薬物乱用防止について取り組む話があった。委員長より配布資料の説明があり、続いて育成講座に入り、医学博士の万本盛三氏の「薬物乱用と身体への影響」についての講義があり、改めて危険薬物の恐ろしさに驚かされた。続いて小樽警察署生活安全課々長の梅田秀典氏の「薬物犯罪の現状」について生々しい話を聞き、続いて、保健環境部企画総務課薬剤師の山田倫代氏より薬剤師の立場から危険薬物の話がありました。

最後にライオンズクラブ薬物乱用防止教育認定講師で東京葛飾LC所属のL館親光より実践講座としてメンバーの皆さまが講師資格を習得した場合、小学生に薬物乱用をわかりやすく、話ができるように順序だてて講義をする方法を実践して見せた。3時間半に及ぶ講義が終わり、地区ガバナーL佐々木より受講したメンバーに1人ずつ終了証を渡し、ガバナーよりぜひこの資格を生かし講師として活躍していただきたいとの挨拶があり、閉講の辞は副委員長のL土屋トシの言葉で閉会となりました。

第2リジョンLCIF チャリティーゴルフコンペ

9月23日(水)毎年、恒例になっております第2リジョンゴルフコンペが倶知安町ニセコ東急ゴルフコースで開催された。佐々木ガバナーを初め2Rのメンバーは勿論、苫小牧や室蘭、函館からも参加を頂き、総勢19名のライオンが集まりました。心配された天気をよそに秋晴れの絶好のコンディションでスタートし、秋のゴルフで親睦を深めました。そして今年度の優勝者は高橋名誉顧問(苫小牧LC) 準優勝は館野ZC(ニセコLC)、館野Lはベスグロのグロス79でラウンドしました。またアトラクションのニアピン、ドラコンホールではチャリティーホールの役目も果たし、皆様から温かいドネーションを頂き(笑) 35,600円全額LCIFの基金にいたしました。





アクティビティの記録

第 1 R

函館LC

献血ACT ————— 9月1日(火)



棒二森屋デパート

献血ACT:

3H×15名=45H

金額 9,150円

200ml 4名

400ml 26名 総採血量 11,200ml

函館北斗LC

2015年チャリティービアパーティー — 7月24日(金)



五島軒本店

夏真っ盛りの熱帯夜に当クラブ恒例のチャリティービアパーティーが300人超の熱気でスタート!

生バンドあり、抽選会ありで…活気にあふれていた。バイキングの食事3回にわけ出したが、あっという間になくなり大盛況でした。

抽選会の最後は豪華景品争奪ジャンケン大会も開催され、大いに盛り上がった。

チャリティー募金は一部ネパール大地震支援に寄付!!

【収益金 163,945円】

献血ACT ————— 10月1日(木)



ベスト電器前

200ml 3名

400ml 46名 19,000ml

6H×30名 180H

金額 16,200円

ライオンズ国際平和ポスターコンテスト

————— 10月29日(木)



函館市立桔梗中学校

最優秀賞 1名

優秀賞 2名の表彰式をおこなった。

最優秀賞者は昨年のリベンジとなり、今年こそは入賞を狙っての力作です。

松前LC

秋の交通安全運動の実施 ————— 10月10日(土)



10:00~秋の交通安全運動を国道228号線沿い道の駅の前にて交通安全旗を振り通行車両に粗品を進呈し事故啓発運動の実施を行いました。

参加団体 松前LC・松前町・松前警察署・松前商工会女性部以上21名

金銭ACT:20,000円 労働ACT:12名×1時間=12時間

環境保全委員会(ペットボトル・キャップ回収事業) — 10月9日(金)



松城小学校(校長 小野寺廣次 児童 176名)よりペットボトルキャップ(115.6キロ)をお預かりしライオンズの皆様(80.2キロ)と合わせて(195.8キロ)になりました。2キロで一人の子供にワクチンを与える事ができます。尚小学校の子供たち全員に貯金箱をプレゼント致しました。 金銭ACT:20,000円

て(195.8キロ) になりました。2キロで一人の子供にワクチンを与える事ができます。尚小学校の子供たち全員に貯金箱をプレゼント致しました。 金銭ACT:20,000円

第 2 R

小樽LC

認証58周年記念事業 ————— 9月2日



市内ボランティア団体「三期会」「すみれ会」へ助成金を贈呈。

「三期会」は、高齢者施設やすらぎ荘を訪問し様々な

行事のお手伝いや傾聴を月2回実施。「すみれ会」は、高齢者対象の福祉弁当の配達時に、近況や勇気づけの為の絵手紙を添付、同時に傾聴も行っております。

150,000円

薬物乱用防止街頭啓発に参加 ————— 9月12日



4L×1H=4H



北海道千年の森『命の森植樹祭』へ協賛金—9月13日
10,000円

小樽市秋の交通安全運動に参加——9月24日
7L×1H=7H

第36回小樽地区少年少女空手道選手権大会を後援—9月27日
5L×1H=5H 100,000円

街頭献血を実施——10月27日(火)



イオン小樽店屋外駐車場にて
献血を実施。買い物に訪れ
る市民に協力をお願いした。
400ml*28名
総献血料11,200ml

11L×4H=44H 6,900円

岩内LC

秋の全国交通安全街頭啓発運動参加協力—9月24・28日



労力ACT:22h
秋の全国交通安全運動の
一環として、「人と旗の波」
により通行車両に交通安
全を呼び掛けた。

エコキャップ9.6kgをエコキャップ推進協会へ送付—10月19日
ACT:432円(送料)

「タオルボランティア」実施——10月26日



労力ACT:64h
ACT:38,000円
町内の厚生園や施設4か所
にタオル計380枚をを贈呈

小樽グリーンLC

キャビネットへ 青少年育成費送金——7月28日
¥7,000—

複合へ緊急援助資金送金——7月28日
¥2,100—

チャーターナイト48周年 記念アクティビティ—8月5日(水)



小樽認知症の人を支える
家族の会へ活動資金贈呈
¥100,000—

第31回北海道ハンディキャップ水泳大会小樽大会へ
協賛金——8月12日(水)

¥10,000—

薬物乱用防止キャンペーン 街頭啓発に参加—9月12日(土)

労力:3H



千年の森プロジェクト いのちの森 植樹祭 協賛金—9月13日(日)
金額:¥10,000—

小樽市老壮大学 作品展 開会式 テープカットに出席—9月15日(火)
労力:1H

秋の交通安全街頭啓発に参加——9月24日(木)
労力:4H

グリーン盟友クラブ合同植樹——10月3日(土)



今年度は岩見沢グリーンが当番
で、植樹を行いました。

金額 ¥20,000—

献血——10月13日(火)

イオン小樽店 屋外駐車場において献血の呼びかけを
行いました。風が強く寒さが厳しいなかで、いつもより
結果が出なくて残念でした。

結果:400ml×18名=7,200ml

金額:¥11,560— 労力:4L×5H=20H

ライオンズデー タオルボランティア——10月16日(金)

小樽育成院 やすらぎ荘にタオルを贈呈。

数量:280枚 労力:46.5H 金額:¥28,000—

旭展望台 藤棚剪定——

旭展望台にある藤棚の整備をしていただきました。

金額:¥24,840—

黒松内LC

タオルボランティアの実施——10月8日



10月8日のライオンズデーに
合わせて町内より集めた新
品のタオルを黒松内つくし
園へ贈呈した。



アクティビティの記録

タイ山岳民族への防寒着支援—————10月8日(木)



15:00～17:00
町内の住民から寄せられた防寒着を大人用と子供用に仕分け専用のダンボールに詰め込む作業を行った。

L7名参加 労力時間:14時間

秋の献血運動—————10月13日(火)



10:00～17:00
町内5つの場所で秋の献血運動を実施。メンバーが各実施場所にて献血への呼び掛けを行った。

L6名参加 労力時間:42時間

秋の交通安全街頭啓発—————10月22日(木)



13:00～14:00
黒松内町白井川の国道5号線、道の駅付近で秋の交通安全啓発運動を実施。
ドライバーにカレーセット

(じゃがいも・玉ねぎ・にんじん)を配布した。

L10名参加 労力時間:10時間

小樽中央LC

七夕交通安全キャンペーンに協賛・街頭啓発へ参加

—————8月7日(金)



午後2時よりサンモール一番街にて行われた七夕交通安全キャンペーンに協賛、街頭啓発へ参加。啓発

物品購入費として協賛金を贈呈。50,000円

交通安全指導員協議会の方と共に街頭啓発に参加。9名

第38回小樽少年野球大会へ協賛・後援

開会式(8/23)と閉会式(8/30)へ参加—————



8月23日(土)午前8時より入船公園グランドで行われた開会式へ参加。6名。

カップ・楯・メダル等購入。

108,853円

前年度成績優秀チームへの、優勝カップ・楯などを贈呈。

8月30日(日)午後1時より同グランドにて決勝戦が行われ、小樽シーレックス奥沢が入船フェニックスを3対2の接戦で制し、優勝。午後2時からの閉会式では当クラブ会長より、表彰状、優勝カップ、優勝旗が授与され、3位までに入賞したチームの子供たち一人一人に金・銀・銅それぞれのメダルを贈った。

参加者6名。

薬物乱用防止街頭啓発—————9月12日(土)



午前11時よりウイングベイ小樽にて行われた薬物乱用防止街頭啓発に参加。啓発物資を市民に配布し、乱用防止を訴えた。

秋の交通安全運動 街頭啓発へ参加—————9月24日(木)



午前9時30分より小樽駅前交差点一帯にて実施された街頭啓発へ参加。5名。

北海道千年の森プロジェクトへ協賛

北海道千年の森プロジェクトへ10,000円を協賛。

地区へ青少年育成費を送金

地区へ青少年育成費13,500円を送金。

倶知安LC

薬物乱用防止キャンペーン—————8月2日



町観光祭り「じゃが祭り」会場に於いて、本年度も「ダメ!ゼッタイ君」を借り「薬物乱用防止キャンペーン」を行いました。

金銭ACT:12,000円

労力ACT:63時間

「ハイツ納涼祭」に参加協力—————8月7日



特別養護老人ホーム「羊蹄ハイツ納涼祭」に参加し、焼きそば作り等を手伝い、共に楽しいひと時を過ごしました。

労力ACT:9時間



福祉施設「つくしんぼ祭り」に参加協力——8月8日



黒松内つくし園倶知安地区事業所「第6回つくしんぼ祭り」に参加。恒例の焼きそば・焼き鳥・たこ焼き等作りに協力し、汗を流しました。

労力ACT:28時間

福祉祭りに出店——8月22日



恒例の「くっちゃん福祉祭り」に出店し、焼きそば、焼きうどん・コロッケを販売。業種違いの仕事のせいか各Lはりきって快い汗を流しました。益金は倶知安町福祉協議会へ寄贈致しました。

金銭ACT:40,459円

金銭ACT:前日野菜切り=14時間 当日=100時間

総計 114時間

認証55周年記念ACT——9月3日



第一例会終了後 当クラブ認証55周年記念ACTとして倶知安町社会福祉協議会へ「日産マーチ4WD」を寄贈いたしました。

金銭ACT:1,570,000円

倶知安町少年野球大会——9月6日



例年行っている「第34回倶知安町少年野球大会新人戦兼倶知安ライオンズクラブ杯大会」を開催。

晴天に恵まれ、子供達が

熱心にボール追いかけ、野球に集中する姿をまじかに見て感動しました。 金銭ACT:45,000円(景品代)

労力ACT:10時間

水害被災地へのタオルの送付——9月14日



水害により家のなかに堆積されている土砂を掃除する為、タオル510枚、使い捨てマスク250枚、ゴム手20双を水害被害地へ送付。

金銭ACT:17,712円

秋の全道交通安全運動街頭啓発に参加

——9月24日(木)

例年行っている「全道秋の交通安全運動」を実施。街頭セレモニー及び旗波作戦を行い、通行するドライバーに交通安全を呼びかけました。

労力ACT:7時間

赤い羽根街頭募金に協力——10月1・10日



赤い羽根街頭募金に2日間協力

労力ACT:

10/1 11時間

10/10 6時間 計17時間

薬物乱用防止用ティッシュペーパー作成(外人用)——10月8日



比羅夫地区における薬物乱用防止啓蒙活動の際、外国人用に英語バージョンのポケットティッシュ2,000個作成。

金銭ACT:36,000円

小樽みなとLC

「おたる天使プロジェクト」オルゴールを贈呈

——平成27年1月1日～12月31日



平成27年1月1日～12月31日までに小樽で生まれた新生児へフォトフレーム付きのオルゴールをプレゼントする企画で、7月中に事前申し込みを頂いた24名へ贈呈をしました。

日本経済新聞社(全国版)に掲載

盆菓子贈呈——8月5日(水)



小樽市内にある高齢者施設「小樽育成院」を慰問、入居者200名へ盆菓子と野菜ジュースを贈呈しました。

日本水難救済会へ寄付金渡す——9月4日(金)



小樽会場保安部を訪れ、日本水難救済会へ¥30,000を寄付しました。



アクティビティの記録

金婚ご夫妻記念撮影——9月21日(祝)



敬老の日小樽市民会館で、敬老の集いが開催されました。このイベントに参加した金婚式を迎えられたご夫妻61組の写真をメンバーである

プロカメラマンが無料で撮影し、後日メッセージを同封しお渡ししました。毎年好評のアクティビティであります。秋の全国交通安全運動啓蒙活動に参加——9月24日(休)

ゆらぎトレイル・RUN2015後援——10月11日(日)



朝里川温泉周辺を駆け巡るゆらぎマラソンが、「ゆらぎトレイルRUN」となり、リニューアルして開催されました。当クラブは毎年後援をしております。

ニセコLC

第33回小さなふるさとづくり七夕の夕べ花火大会

8月1日(土)



雨模様から一転暑くなりそうな気配で始まった「第33回小さなふるさとづくり七夕の夕べ花火大会」。

開幕はニセコライオンズクラブ恒例のちびっこお菓子まき、300個用意したお菓子はあっという間に子供たちの手に。その後ライオンズクラブPRの為ロゴマーク入り風船を会場内に配布。ACT資金獲得の一環として今年初めて「モツ煮込み店」が開店。L館野手作りの大鍋はあっという間に売切れました。生ビールも販売しましたので14:00~21:00まで店番と称したほろ酔いライオン多数参加に感謝。

労力ACT:7H×14名=98H 金銭ACT:41,244円

バレーボール大会——8月7日~8月10日



8/7~8/10までの3泊4日の日程でニセコ町総合体育館において全国の強豪チームを招き16校(うち道内は9校)

によるバレーボール大会が実施されました。開催初年度から当クラブがこの時期に美味しい味覚と

なるメロンやトウモロコシを提供。今年は300名弱となる事から朝から大忙しで作業に取り掛かりました。

髪は短いですが写っているユニフォーム姿の高校生は皆女子です!

労力ACT:3H×8名=24H 金銭ACT:17,473円

水害被災地へのタオル送付——9月14日

9/14キャビネットより要請のあった「水害被災地へのタオル送付」を9/15実施しました

金銭ACT:(送料立替5,040円)

ニセコマラソン大会——9月20日



9/20 世間はSW(シルバーウィーク)と盛り上がる日曜。ニセコマラソン大会にエントリーした参加者は1,460名。

思い思いの姿でニセコの高原を走り抜け心地よい汗を流しました。

参加者恒例のお楽しみは「ニセコ産男爵」(約3kg入る)プレゼント。ニセコLCが長年参加者に提供していますが、今年は用意した3500kgのじゃがいもがきれいに無くなり慌てたメンバー…。急遽L長谷地の自宅から収穫済みのじゃがいも300kgを搬入しました!

最期に2名のマラソン参加メンバーも集結し終了記念撮影。お疲れ様でした。

交通安全啓発運動協力



シルバーウィークが終了した平常日の実施でしたが、道の駅「ニセコビュープラザ」は人気のスポットとあってまだまだ混雑中。

ナンバーを見ると道外の車体も多く、キャンピングカーやバイクのドライバーは中高年層が多いな~という印象。ニセコ町では「交通事故死ゼロの日2500日」が目前という事で関係団体が協力しての「交通安全啓発運動」に協力しました。

第15回川に学ぶ体験活動全国大会——9月26日~9月27日



メイン会場:
ニセコ町民センター
主催者:
第15回川に学ぶ体験活動
全国大会IN尻別川実行委



員会主催者

労力ACT:7H×10名=70H 金銭ACT:10,000円

LCIF クラブ献金——10月7日

金銭ACT:1,000\$ (120,000円/JP)

京極LC

京極小学校・南京極小学校ラジオ体操協賛——8月13日



25,000円

子供達に記念品を手渡ししました。

第33回京極ふるさとまつり町民総踊り——8月14日



第33回京極ふるさとまつり町民総踊り参加しました。

協賛金10,000円

6×1.5H=9H

敬老会お手伝い——9月9日

3名×3H=9H

茨城水害被災地へのタオル送付——9月18日

2個 4,310円

交通安全街頭指導——9月21日～9月30日

10名×0.5H=5h

交通安全街頭指導——10月17日～10月26日



12名×0.5H=6H

交通安全街頭にて馬鈴薯他野菜配布——10月20日

7名×1H=7h 4,000円

小樽うしおLC

第3回街頭献血——9月8日(火)



12:30～16:30

イオン小樽店屋外駐車場横にて買い物客らに献血の呼びかけをしました。

400ml 13名 5,200ml

参加者 ライオン 8名

交通安全一斉街頭啓発——9月24日(木)



JR小樽駅前交差点

参加者 ライオン 5名

第3R

室蘭LC

秋の交通安全街頭啓発——9月8日



室蘭駅前沿道に立ち、交通安全の垂れ幕を持ち小旗を振って一般車両に交通安全の呼び掛けをした。

8名×0.5H=4H

ハートフルパークゴルフ開催



室蘭、伊達、登別3市の障害者を招いてパークゴルフを開催。クラブ会員も含め75名が参加し、強風の中にもかかわらず、体が不自由な人をサポートしながらはつらつと快音を響かせ楽しんだ。プレー後はクラブが用意したお弁当を食べた。

労力ACT:10名×5H=50H 金銭ACT:92,880円

ボトルキャップ、リングブルの仕分——10月6日



室蘭清泉幼稚園より寄託されたペットボトルのキャップ、リングブルとクラブで集めていたものを合わせてクラブ

事務局に於いて仕分作業をした。

リングブル70.8kg ボトルキャップ166.6kg

室蘭北斗LC

「室蘭市交通安全人と旗の波運動」街頭啓発——9月8(火)



東室蘭西口駅前交差点沿道にて12:00よりL10名参加で、旗を振りながら交通安全を呼び掛けた。

労力ACT:5H



アクティビティの記録

水害被災地へのタオル支援——9月14(月)



9月14(月)、被災地へのタオル等緊急支援依頼にて、即日対応。タオル200枚を茨城県物資受入先へ発送。
労力ACT:1H

金銭ACT:12,052円

LCIF 会員\$20拠出——9月30(水)

LCIF 会員\$20拠出 送金
¥2,420×L21名=50,820円
金銭ACT/50,820円

伊達LC

伊達ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会開催

——9月5日(土)・6日(日)



9月5日(土)・6日(日)の両日、伊達ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会の開催。助成金として、80,000円の贈呈。

L30名参加 延べ時間 54H

伊達神社祭典協賛新聞広告掲載——9月12日・13日



伊達神社祭典協賛新聞広告
室蘭民報社掲載
祭典日:
2015年9月12日・13日
掲載料:21,600円

献血協力の呼び掛け開催——9月14日(月)



献血協力の呼び掛け開催。
日時:平成27年9月14日(月)
15:00~16:30
場所:伊達市農業協同組合前
労力:L13人×1.5H=19.5H

献血量:400ml×39名=15,600ml

交通安全「人の波運動」の実施——9月18日(金)



交通安全「人の波運動」の実施
日時:平成27年9月18日(金)
10:00~
場所:伊達カルチャーセンター前国道37号線沿いにて 労力:L16人×1H=16H

伊達市中学校弁論大会の開催——10月16日(金)



例年当クラブが後援し開催、トロフィー・楯の贈呈を行っている。
日時:2015年10月16日(金)
13:20

場所:大滝中学校にて

金額:33,480円(トロフィー・楯代金)

労力:L6名×2.5H=15H

世界ライオンズ奉仕デーにちなみ清掃活動の実施

——10月8日(木)



世界ライオンズ奉仕デーにあたり、野外清掃活動の実施。伊達小学校通り、国道37号線沿いの山側の清掃活動を行いました。

当日は、強風の為場所を変更し短時間で終了とした。

L26名×0.5H=13H

室蘭東LC

第69回むろらん港まつり特集号協賛広告——7月24日

7月24日付け 室蘭民報『第69回むろらん港まつり特集号』協賛広告を掲載。 金銭ACT:10,800円

青少年育成費——8月20日

青少年育成費 請求分 19,500円

「室蘭市交通安全人と旗の波運動」街頭啓発——9月8日(火)



「室蘭市交通安全人と旗の波運動」街頭啓発に参加。メンバー12名が参加。近所の保育園の園児たちも一緒に旗を振

り参加しました。 労力ACT:6時間

他会費と一緒にキャビネットへ振り込む。

金銭ACT:19,500円

第34回室蘭東LC杯青少年育成弓道大会——9月21日(月)



「第34回室蘭東LC杯青少年育成弓道大会」を開催。室蘭市弓道場にて9時より13時まで。

参加者達は日頃の練習で積み上げた実力を発揮し、競技に挑んでいました。



当クラブメンバーは5名参加。

労力ACT:20時間 金銭ACT:54,232 円

赤い羽根共同募金——10月6日



赤い羽根共同募金運動へ寄付をした。

かわいいお礼状が届く。

金銭ACT:5,000円

世界ライオンズデー奉仕活動——10月15日(木)



「世界ライオンズデー」の奉仕活動として、10月15日(木)例会終了後、会員に呼びかけて集まった新品フェイスタオルと中古フェイスタオル

合計700枚を室蘭福祉事業協会へ寄贈。

協会の沼田理事長をはじめ、スタッフの皆さんも大変喜んで下さいました。

金銭ACT:70,000円 労力ACT:117時間

第51回室蘭市歳末たすけあい市民演芸大会——10月16日



第51回室蘭市歳末たすけあい市民演芸大会入場券

500円×10枚分を購入。

金銭ACT:5,000円

白老LC

献血アクティビティ——10月8日

9:30~16:30。白老ライオンズクラブが献血者に「ありがとうシール」を貼ったボックスティッシュを渡し、一日お手伝いする。

労力アクト:72H 金銭アクト:7,420円

SLポロト号のシート掛けのお手伝い——10月15日

9:20~。SL保存会の方たちと冬囲いするSLポロト号のシート掛けのお手伝いをする。 労力アクト:11H

交通安全——10月15日

10:30~。交通安全を願い沿道に立って小旗を振ります。今期からライオンの着ぐるみを購入して登場、人気者でした。

労力アクト:13H 金銭アクト:37,800円

登別LC

献血アクティビティ——9月7日(月)



イオン登別店で買い物客へ献血を呼びかけた。

労力/3.5H×5L=17.5H

採血/24名

採血量/9,600ml

三愛病院千寿まつり参加——9月10日(木)



第14回三愛病院千寿まつり訪問、まつりを盛り上げた。

労力/2H×6L=12時間

経費/10,000円

クラブ旗争奪少年サッカー大会開催——9月23日(水)・24日(木)



登別市川上公園サッカー場・幌別西小学校において、「第22回クラブ旗争奪少年サッカー大会兼第3回登別少年サッカー大会」を開催した。

登別、室蘭、伊達、苫小牧、札幌、滝川、岩見沢、の32チーム約450人が参加した。

労力/3H×7L=21H 経費/45,100円

タオルボランティア地区統一アクティビティ実施——10月8日



介護老人保健施設グリーンコート三愛、高齢者グループホームみずばしょうさん、特定有料老人ホームジュネスほかへ、メンバーが支配人を務める登別グランドホテルやメンバーから集めたタオル

約2,000枚を寄贈。

労力/433時間+(2H×4L=8時間)=441時間

金額/200,000円

登別中央LC

ふれあいフェスティバル2015屋台出店——8月30日(日)



登別市社会福祉協議会主催ふれあいフェスティバル2015屋台出店 やきとりを担当。好評で焼くのが間に合わなく列になった。メン



アクティビティの記録

バーは、なれない作業でしたが頑張りました。

労力/6H×16L=96時間

第9回コーザン・グリーンレース2015協賛—9月27日(日)



登別市鉾山町のネイチャーセンターふおれすと鉾山で開かれる、コーザン・グリーンレース2015の大会、スポーツを通した自然活動あり

環境保全であり子育て支援につながる事業。9月15日 会長 金子Lと教育YE・交通安全委員会委員長 佐藤Lが実行委員会へ10,000円の協賛金を手渡しました。

タオルボランティア地区統一アクティビティ実施—10月8日



世界ライオンズ奉仕デーに、NPO法人いぶりたすけ愛(登別市桜木町)にメンバーから集めた新品タオル260枚を寄贈。

労力/43時間+(1H×3L=3時間)=46時間

金額/26,000円

第 4 R

函館東LC

いもほりACT—8月25日



谷地頭保育園、函館保育所の園児を招いて「いもほり」を行いました。青空のもと、良い汗をかきました。労力:L16名×2H=32H

金額:130,534円

函館海峡LC

薬物乱用防止教室—10月15日(木)



13:30~14:30。函館市立戸井西小学校にて6年生を対象に薬物乱用防止教室を開催。函館市戸井地区では子供への薬物乱用防止

教室に力を入れており、その一助になることをうれしく思っております。

上磯LC

北斗市手をつなぐ育成会支援金—9月3日(木)
10,000円

第1回傾聴ボランティア実行委員会開催—9月3日(水)
9名参加 18H

第10回北斗市民ゴルフ大会(通算28回目)—9月20日(日)



17名参加 153H

収益金85,534円

当日は絶好のゴルフ日和となり83名の参加者は日頃の練習の成果を十二分に

発揮し、ナイスショットの連続。各賞のほか豪華ラッキー賞を一人2~3点獲得。司会の巧みな話術で会場は笑顔満開、親睦を深めた。

オレンジリング(認知症サポーター)講習開催

—9月25日(金)



28名参加 56H 4,500円

講師を招き、スライドを中心に認知症を理解するための講習を受ける。その後、傾聴に詳しい当クラブ会員が講演し模擬問答を交えながら分かりやすい説明を受けた。

世界ライオンズ奉仕デー協賛秋の交通安全街頭啓発

—10月1日(木)



16名参加 16H

当日は秋晴れに恵まれ、爽やかな海風を背に受けドライバーの交通安全を願い安全旗を大きく振った通算

15回目である。

第48回おしまコロニー祭支援—10月4日(日)
3名参加 3H 10,000円

函館元町LC

チャリティーサマービアパーティー—8月18日



チャリティーサマービアパーティーを開催いたしました。

当日は盲導犬サマー・サンデーを招待して参加した皆様に、募金を呼び掛け



30万円を寄贈することができました。

献血ACT——8月19日

(株)成尚 合計 17名 5,800ml

献血ACT——8月20日

ゆとりろ 合計 15名 5,600ml

献血ACT——8月20日

高橋病院 合計 18名 7,000ml

小学生農業体験学習「じゃがいも堀」ACT——8月29日(土)



函館市立柏木小学校3年生から5年生の30名を招待し、食育教育としてじゃがいも堀を行いました。

昼食にはメンバー生徒総

勢60名で掘った芋を塩煮して美味しくいただきました。

第21回ハンディーキャップ水泳大会——10月18日(日)



函館市民プールにて「第21回ハンディーキャップ水泳大会」が開催されました。

この大会は一年間の練習発表の場として、毎年開催

しております。自由形、背泳ぎ、水中歩行、ビートバンキック等13種目でそれぞれ選手が日頃の練習の成果を発揮していました。当クラブが贈呈しました参加メダルを貰って選手の笑顔が輝いていました。

*参加障害がい青少年選手 47名、 役員・ボランティア 64名、メンバー 10名

労力: 30H 金額: 80,980円

函館臥牛LC

使用済み切手・テレカ——10月26日(月)

労力ACT: 使用済み切手 4261枚=6時間、

テレカ 7枚=0.5時間 合計=6.5時間

金銭ACT(送料) = 870円

八雲LC

八雲ライオンズカップ第23回ジュニアサッカー大会——10月10日・11日



八雲ライオンズカップ第23回ジュニアサッカー大会が開催されました。

16チームの参加となりました

八雲創立55周年式典——11月8日(日)



八雲創立55周年式典が八雲遊楽亭にて行われました。たくさんの方に出席していただきました。

森LC

交通安全啓発運動——10月8日(木)



午前10時に今年も森商工会議所女性会と合同で森町道の駅「YOU YOU 森」にて交通安全啓発運動を行いました。

労力ACT 15人×2時間=30時間

スポーツ大会——10月12日(火)



近隣町スポーツ少年団14チームが参加して、今年も開催致しました。シーズン開幕けの大会として非常に盛り上がりしました。

金銭ACT: 5万円

函館中央LC

サマービアパーティー——7月22日

サマービアパーティーを開催しました。

ビンゴカード・ゲームを行い215,152円の事業資金を獲得しました。

7月献血ACT報告——

7月14日 亀田病院 19名 6,800ml

7月23日 亀田北病院 20名 8,000ml

7月31日 MEGAドンキホーテ 32名 12,800ml

8月献血ACT報告——

8月12日 函館昭和タウンプラザ 47名 18,800ml

8月13日 MEGAドンキホーテ 32名 12,800ml

創立45周年記念事業——9月20日(日)



創立45周年記念事業として「函館国の子寮」へ東京研修旅行支援金60万円を贈呈しました。



アクティビティの記録

10月献血ACT報告——10月4日(日)

MEGAドンキホーテ

400ml×43名=17,200ml 労力20H

鹿部LC

「町民総ぐるみ交通安全 旗の波運動」に参加協力—9月26日(土)



午前9時00分、役場庁舎前を通る国道278号線沿いで行われた交通安全・旗の波運動に小雨の中ライオン帽子を着用して参加(13名)、町民と共に交通安全の高揚に努めました。

労力ACT:13H

鹿部中学校学校祭「海嶺祭」支援参加——9月26日(土)



鹿部中学校の学校祭「海嶺祭」に焼き鳥500本と豚肉等10.5kgを贈呈。

雨天のため屋内体育館で会員15名がライオンズ帽子とエプロンを着用して父母と共に焼き鳥屋台を開設し、生徒に焼き鳥や焼き肉のサービスを行ない交流を深めた。

労力ACT:23H 金銭ACT:51,040円

鹿部ライオンズクラブ主催町民パークゴルフ大会——9月26日(土)



町民の健康増進と交流を深めることを目的に町民パークゴルフ大会を主催。吉英樹会長が開会の挨拶をし、他会員(9名)は競技

運営に協力をしました。

当クラブ会員から沢山の賞品提供があり、小雨の中、たくさんの町民の皆さんがプレーを楽しんでいました。参加者は男子24名 女子13名 計37名でありました。

労力ACT:12H

第11回鹿部カップ近隣市町小学生U-12サッカー交流大会支援——10月3日(土)

午前9時00分試合開始。小学生の健全育成とスポーツ交流を深めることを目的として開催された、第11回鹿部カップ近隣市町小学生U-12サッカー交流大会にスポーツドリンクを寄贈し会長から激励の言葉を述べた。管内市町より11チームが参加し、父母の見守る中で、LC会長他役員より各チームの代表にスポーツドリンク

が手渡された。

労力ACT:2H 金銭ACT:39,600円

第4回鹿部ライオンズクラブ町民チャリティゴルフ大会——10月4日(日)



しかべカントリー倶楽部

9時00分集合

町内に2ヶ所のゴルフ場があることから、会員の親睦とゴルフ場利用による

地域の活性化を図り、ライオンズクラブの存在と活動を広く町民にPRし、将来の会員の増強に努めた。

会員を含め町民50名が参加し、表彰式のあと抽選会等も行われ、和やかな中で大会を終了した。チャリティ募金50,000円を鹿部町内の社会福祉法人「渡島福祉会」に贈呈した。

労力ACT:50時間 金銭ACT:145,908円

鹿部ライオンズクラブ ライオンズ講座の実施——10月7日(水)



午後6時30分、「鹿部の歴史を感じる講座」として「鹿部復興物語～駒ヶ岳の噴火～」をテーマとした講談を開催した。

講談師 荒井夢形(本名 荒井 到)函館市在住

労力ACT:17H 金銭ACT:30,000円

「鹿部漁協女性部・各部会及び鹿部ライオンズクラブ共同植樹祭」の実施——10月9日(金)



午前10時00分～、町の基幹産業が漁業であることから、緑の山づくりによる水資源の培養に貢献するため、当会員5名と地元漁協

女性部及び各部会と合同で植樹祭を実施し、ツツジの苗木300本を植樹した。 労力ACT:5H

秋の交通安全運動ドライバーサービスに支援参加

——10月15日(木)

13時00分～14時00分、鹿部町役場庁舎前の国道278号線で実施する秋の交通安全運動ドライバーサービス事業に会員7名がライオンズ帽子を着用しドライバーに安全運転をお願いしながら、町民と共に交通安全の高揚に努めた。

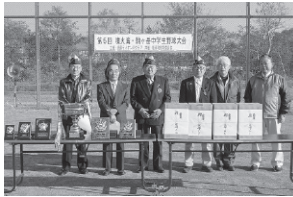
ドライバーへのサービス用に缶コーヒー100本を贈呈した。

労力ACT:7H 金銭ACT:5,500円



第5回噴火湾・駒ヶ岳中学生野球大会主催

10月17日(土)



午前8時20分開会式
当クラブ主催による、近隣市町中学生野球大会が鹿部町山村広場野球場をメイン会場で開催されました。

第5回目の今年は近隣市町より4チーム67名の中学生が参加し、父母の声援を受け、日ごろの練習成果を発揮していました。

優勝チームには優勝カップ、準優勝チームには楯が贈られ、優勝・準優勝チームの選手全員に記念メダルが贈られました。また、個人賞として、最優秀選手賞、優秀選手賞の楯が贈られました。

労力ACT:28時間 金銭ACT:85,646円

第5 R

苫小牧LC

とまこまい港まつり益金寄付 9月16日



8月7日～9日に開催されたとまこまい港まつりに出店した際の売上の一部と、店頭に置いた募金箱を合わせた32,002円を苫民ボランティア振興基金に寄付しました。労力ACT:2人×1H

地引網 ジャがいもクラブご招待 9月27日



NPO法人共同学童保育所ジャがいもクラブをご招待して、一緒に地引網を引く予定でしたが、波が高く、残念ながら、地引網を引くことはできませんでしたが、鮭や苫小牧名産の北寄貝をライオン総出で、現場で一からさばき、石狩鍋、チャンチャン焼き、おにぎりなどをジャがいもクラブの親子に振舞いました。子供達もおいしく食べて頂きました。

労力ACT:20人×5H 金銭ACT:27,178円

献血の呼びかけ 10月1日



コープさっぽろステイ店前にて献血の呼びかけを実施。

21人×1H

採血量 400ml×49人

19,600ml

第13回4LCチャリティゴルフコンペ益金寄付 10月26日



10月14日に開催された4LCチャリティゴルフコンペの益金を苫民ボランティア振興基金へ寄付してきました。

労力ACT:1.0

金銭ACT:20,681円

静内LC

第8回静内ライオンズクラブ杯中学校バスケットボール交歓大会 主催 8月22日(土)・23日(日)



「第8回静内ライオンズクラブ杯中学校バスケットボール交歓大会」を開催。男子16チーム、女子15チームが新ひだか町に集まりバスケットボール大会を行いました。

優勝 男子～苫小牧市立明野中学校

女子～札幌市立上野幌中学校

参加:18L 経費100,000円

「第9回静内ふくしピア」献眼推進ACT

及び中古眼鏡回収ACT実施 8月22日(土)



新ひだか町公民館にて「第9回新ひだか町ふくしピア」会場にて献眼登録受付及び中古眼鏡回収を行いました。

献眼登録は16名の仮受付をしました。中古眼鏡も多数回収しました。 参加:21L 経費:8,304円

第20回静内LC旗シベチャリ少年サッカー大会主催 8月30日(日)



静内川左岸緑地公園サッカー場にて「第20回静内LC旗シベチャリ少年サッカー大会」を開催致しました。

日高管内及び苫小牧地区



アクティビティの記録

より選抜7チームが参加し、静内LC旗を争奪しました。

経費:113,110円 参加:18L

二十間道路ハーフマラソン応援ACT——9月6日(日)

「二十間道路ハーフマラソン」の応援ACTを実施。

今年は招待ランナーとして川内優輝選手が参加し、又日本各地から325名の申込みがあり、大変盛り上がりしました。当クラブから2名のライオンも参加、完走致しました。

経費:124,535円 参加:18名

ホッカイドウ競馬応援ACT——9月9日(水)



ホッカイドウ競馬応援ACTを実施。今年は奥様方にも参加頂きました。

本年度も協賛競走を行いました。

経費:173,680円 参加:28名

献血推進ACT——9月17日(木)・18日(金)

2日間に渡り献血推進ACTを実施。広報車にて町民に献血協力と呼び掛けました。献血協力者各40名に粗品を差し上げました。

又、町内20カ所に献血車運行予定のポスターを掲示しました。

経費:8,400円 参加:延べ32L

門別LC

水海道LCヘタオル雑巾を送った。——9月14日(月)



ACT:3H

金銭ACT:7,858円

交通安全街頭啓発実施——9月15日(火)



毎月のACTで13:00~30分間ドライバーへ安全運転の呼びかけを実施。

ACT:15H

ひだかコンサートへ5万円寄付——9月18日(金)

コンサートで音楽を通じ、本物に出会う感動を体験してもらうため協賛金を贈った。

金銭ACT:50,000円

交通安全街頭啓発実施——10月15日(木)



ライオンズ奉仕デーに、交通安全街頭啓発実施しました。

ACT:20H

新冠LC

古切手収集——7月27日

古切手収集作業実施

8,300枚 12H×2L=24H

「ふるさと盆踊り・子ども盆踊り大会」に協力

8月15日



夏の風物詩でもある盆踊り「ふるさと盆踊り大会」に協力。子ども盆踊り大会に参加した子ども達全員に参加賞を手渡ししました。

20L×3H=60H 44,200円

緊急援助資金送金——8月21日

34L×500円=17,000円

青少年育成費拠出金送金——8月21日

34L×500円=17,000円

第99回福岡国際大会支援金送金——8月21日

34L×1,000円=34,000円

安井克之国際理事支援金送金——8月21日

34L×1,000円=34,000円

新冠町老人スポーツ大会に協力——9月2日



開会式・ラジオ体操終了後、紅白に分かれて玉送り競争や夏の雪かきリレー等の10種目に汗を流し楽しい1日を過ごしていました。

道営門別競馬協賛レース「新冠LC杯」開催

9月10日



道営門別競馬協賛レース「新冠LC杯」開催。馬産地振興の一助になることを願い門別競馬協賛レース「新冠LC杯」を実施しました。



献血車「ひまわり号」来町に協力——9月11日



各団体、企業等に献血協力の呼び掛けを実施した。

秋の交通安全運動「人の波作戦」実施——9月28日



各団体と協力し新冠町レコード館前の国道沿いに立ちドライバーに安全運転の呼びかけを実施した。

古切手収集——10月26日

4,500枚 6.5H×2L=13H

苦小牧ハスカップLC

創立25周年ACTウトナイ湖サンクチュアリ野鳥観察小屋の回収工事アクティビティ——8月6日



YCE生のマリアさんも参加してくれました!!

参加L19名

日時:8月6日(木) 9:00~

金銭ACT:26,924円

労力ACT:95時間

社会福祉委員会福祉団体 市長へ手をつなぐ育成会

表彰・表敬訪問——8月31日



実施日:8月31日(月)

労力ACT:8.0時間

社会福祉委員会献血の呼掛け——9月30日



ACT実施日:

2015年9月30日(水)

場所:苦小牧市役所

参加:L9名

労力ACT:18時間

実績受付人数 97名

採血人数:87名 400ml献血 87名

合計 34,800ml

環境・社会福祉委員会 創立25周年記念ACT

ウトナイ湖ネイチャーセンター改修工事ACT——10月4日



日時:2015年10月4日(日)

9:00~17:00

場所:ウトナイ湖サンクチュアリ

ネイチャーセンター

創立10周年より継続して支

援し続けているアクティビティです。今回はネイチャーセンターの外壁が腐っているので、ライオン自ら玄翁をもって、改修作業を行いました。参加Lは12名朝から晩まで1日いっぱいかって作業を行いました。

労力ACT:100時間 金銭ACT:300,000円

鵜川LC

「ふれあい広場」支援ACT——8月29日(土)



むかわ町社会福祉協議会主催の「ふれあい広場」に子供限定でフライドポテト(約200名)を無料配布しました。

労力ACT:合計16L×5H 80H

金銭ACT:10,682円

第2回献血ACT(むかわ地区)——9月10日(木)



むかわ四季の館、ワークム北海道の2ヶ所で実施。献血協力に玉子を進呈しました。

労力ACT:4L×5H=20H

金銭ACT:6ヶ入り玉子

93ケース 献血量:34,800ml

収益事業「むかわグルメフェスタinオータム」出店参加——9月13日(日)



むかわ町合併10周年記念「ぐるめフェスタinオータム」に出店参加しました。

交通安全町民総ぐるみ「人と旗の波」運動に参加——9月24日(木)



むかわ町内 中央通り、新生通り中心に行われた「人と旗の波」運動に参加しました。

労力ACT:6L×1H=6H



アクティビティの記録

台風18号水害被災地へタオル、ウエスの発送——9月15日(火)



台風18号水害被災地へ約500枚の古タオル、ウエスを発送しました。

地域保育所歯科検診の無料奉仕ACT——10月3日(土)



青年育成事業、今年で27回目です。地域保育所2カ所にて、L田中友典による無料検診と、LCから歯ブラシをプレゼントしました。

労力ACT: 4L×2H=8H 金銭ACT: 3,600円

収益事業「鵲川ししゃもファミリー駅伝大会」出店参加——10月18日(日)



(株)ワークム北海道 自動車テストコース場を会場にして行われた「鵲川ししゃもファミリー駅伝大会」に出店参加しました。

苫小牧中央LC

使用済み切手——

3816枚 5時間

港まつり協賛広告 苫小牧民報社——

10,800円

特別支援学級8校合同見学会打合せ——

1L×1h=1h

安井克之国際理事支援金——

51名×1,000円=51,000円

合計 労力 6時間 金額 61,800円

苫小牧市特別支援学級8小学校合同見学旅行会——9月25日(金)



苫小牧市特別支援学級8校合同見学会を実施しました。1986年より実施している苫小牧市特別支援学級8校合同見学会の参加校は西、東、

豊川、糸井、大成、北光、若草、清水小学校の8校でした。

今年も、登別マリンパークニクスの見学になりました。

かわいいイルカのショーを見たり子供達と一緒に外でお弁当を食べることが出来ました。

金銭ACT: 971,972円 労力ACT: 8h×19名=152名

献血呼掛けアクティビティ——9月28日(月)



献血呼掛けACTを苫小牧市役所にて実施

*採血者 57名

採血量22,800ml

労力 9L×2h=18時間

多くの市民からご協力をいただきました。

赤い羽根募金呼びかけ——10月14日(水)



第2例会の席上で赤い羽根募金を実施しました。

会員の皆様のご協力で12,822円集まりました。

4LC合同チャリティゴルフコンペ益金寄付

(苫民ボランティア振興基金)——10月26日(月)

1L×1=1h 金額20,681円

使用済み切手——

409枚 1h

安平LC

拠出金

・青少年育成費 15,500円

・緊急援助資金 4,650円

ビューティサポートR234

早来駅前環境整備ボランティア——8月20日(木)

駅前花壇の除草作業に参加

労力ACT: 2名×1.5H=3.0H

茨城水害被災地タオル他送付——

会員に収集依頼し、タオル他580枚を送付しました。

・労力ACT: 97H

・金銭ACT: 58,000円

ビューティーサポートR234環境整備ボランティア——

早来駅前の花壇整備・除草ボランティアに参加

・労力ACT 1人 1H

献血協力呼掛け——8月24(月)・25(火)



町内6ヶ所で開催された献血に協力された方に100%ジュースを進呈しました。

金銭ACT: 9,600円

労力ACT: 3H



厚真LC

地区、複合地区各協力金拠出——8月21日(金)

青少年育成費 15,500円

第99回福岡国際大会支援金 31,000円

安井克之国際理事支援金 31,000円

緊急援助金 4,650円

「中古眼鏡回収BOX」設置——8月21日(金)



厚真地区と上厚真地区3か所に回収BOXを設置。

町内全戸に防災無線で協力を呼びかけました。

労力ACT~1L×2H=2H

薬物乱用防止教室実施——9月18日(金)



上厚真小学校6年生を対象に「薬物乱用防止教室」を実施。

・労力ACT~

2L×1.5H=3H

「秋の全国交通安全運動」街頭啓発に参加協力

——9月24日(木)

労力ACT:10L×1H=10H

「交通安全パレード」参加協力——9月25(金)



・労力ACT~9L×1H=9H

薬物乱用防止教室実施——10月5日(月)



厚真中学校3年生を対象に「薬物乱用防止教室」を実施。

労力ACT:

1L×1.5H=1.5H

献血PR——10月6日(火)



厚真地区・上厚真地区で献血協力を呼びかけ!

協力者にBOXティッシュを手渡しました。

労力ACT:6L×3H=18H

金銭ACT:5,560円(BOXティッシュ代)

・献血量~400ml×78人=31,200ml

ライオンズ奉仕デー・清掃作業——10月8(木)



厚真地区・上厚真地区の時計塔及びモニュメントを清掃。

労力ACT:

12L×1H=12H

苫小牧民報創刊65周年特集広告協賛——10月6日(火)

金銭ACT:10,800円(広告料)

報 2015年(平成27年)10月6日(火曜日)



苫小牧白鳥LC

第1回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯小学校

陸上競技大会——10月1日(木)

運営費 金銭ACT:250,000円

第36回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯争奪苫小牧市

中学校アイスホッケー大会——10月1日(木)

運営費 金銭ACT:145,000円

第36回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯争奪苫小牧市

中学校アイスホッケー大会——10月5日(月)

リンク代 沼ノ端スケートセンター 46,520円

白鳥アリーナ 59,020円

金銭ACT:合計 105,540円

赤い羽根共同募金——10月14日(水)



@500×58名

金銭ACT:29,000円

第36回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯争奪

苫小牧市中学校アイスホッケー大会メダル・カップ・

バッジ・表彰状——10月19日(月)

金銭ACT:203,972円

苫民ボランティア振興基金寄付

苫小牧4LCチャリティゴルフ益金——10月26日(月)

金銭ACT:20,681円



新入会員・家族会員のご紹介

第 1 R



函館LC
やまもと ひろき
山本 大樹

(株)日本一金物店 代表取締役
1964年11月13日生
入会/2015年9月17日
スポンサー/L 滝川康夫



松前LC
なりた ゆみ
成田 優美

松前ガイド協会 代表
1969年8月5日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 石戸 保

第 2 R

江差LC

まつざき ちづこ
松崎 千鶴子

1956年11月17日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 松崎一長

家族会員

小樽LC

ささき ただひろ
佐々木 忠大

1972年10月4日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 佐々木忠康

家族会員



函館すずらんLC
くどう まなみ
工藤 真奈美

(株)白浜自動車板金塗装 整備主任
1975年9月17日生
入会/2015年8月6日
スポンサー/L 石渡綾子

小樽LC

ささき ふみひろ
佐々木 史広

1974年7月10日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 佐々木忠康

家族会員



函館北斗LC
いけがみ こういちろう
池上 幸一郎

富士火災海上保険(株) 函館支店長
1977年5月14日生
入会/2015年10月21日
スポンサー/L 松浦則雄

岩内LC

すがわら ようこ
菅原 陽子

1972年10月23日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 菅原哲也

家族会員

函館北斗LC

わきさか みきこ
脇坂 美貴子

1961年8月4日生
入会/2015年9月2日
スポンサー/L

家族会員



寿都LC
おの よしひと
小野 義人

北海道電力(株)寿都営業所 所長
1966年9月7日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 金盛 剛



木古内・知内LC
ふじわら こうじ
藤原 浩司

木古内町役場
1979年6月30日生
入会/2015年10月10日
スポンサー/L 吉川衆司



寿都LC
ありた ちひろ
有田 千尋

寿都町教育委員会 教育長
1955年10月4日生
入会/2015年10月27日
スポンサー/L 小西正尚





寿都LC
たなか つかさ
田中 司

寿都町役場 副町長
1956年2月6日生
入会／2015年10月27日
スポンサー／L 片岡春雄

ニセコLC

家族会員

川原 美智子

1960年10月2日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 川原与文

黒松内LC
つちや りょうすけ
土谷 亮介

家族会員

1973年10月19日生
入会／2015年11月1日
スポンサー／L 土谷健一

ニセコLC

家族会員

舘野 訓子

1949年10月1日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 舘野 孝

黒松内LC
ちゅうばち せいこ
忠鉢 聖子

家族会員

1951年3月20日生
入会／2015年11月1日
スポンサー／L 忠鉢廣喜

ニセコLC

家族会員

大村 尚美

1969年2月17日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 大村潤一



ニセコLC
いわさき ゆうき
岩崎 勇樹

1979年7月2日生
入会／2015年11月1日
スポンサー／L 舘野 孝

ニセコLC

家族会員

下田 真樹

1975年11月28日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 下田伸一

ニセコLC

家族会員

中野 妙子

1947年1月28日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 中野 清

ニセコLC

家族会員

片山 みどり

1959年8月28日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 片山健也

ニセコLC

家族会員

三上 久美子

1954年5月5日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 三上清三

ニセコLC

家族会員

長谷地 圭子

1941年6月23日生
入会／2015年10月1日
スポンサー／L 長谷地利勝



新入会員・家族会員のご紹介

ニセコLC

家族会員

鎌田 唱枝

1952年9月3日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 鎌田克己

ニセコLC

家族会員

岩崎 聖子

1982年9月5日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 岩崎勇樹

ニセコLC

家族会員

高橋 真弓

1958年4月13日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 高橋 守

第 3 R



洞爺LC
いとう けんじ
伊藤 賢二

1949年3月25日生
入会/2015年11月1日
スポンサー/L 大久保和幸

ニセコLC

家族会員

林 文江

1966年9月10日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 林 知己



洞爺LC
なかや れいじ
中谷 玲二

洞爺温泉病院 理事長・院長
1959年7月30日生
入会/2015年11月1日
スポンサー/L

ニセコLC

家族会員

菊地 一枝

1959年1月16日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 菊地 博



室蘭東LC
さとう けんじ
佐藤 謙次

蓬峯殿 営業部課長
1974年1月15日生
入会/2015年11月1日
スポンサー/L 国本静子

ニセコLC

家族会員

青塚 直美

1970年1月13日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 青塚和幸

登別中央LC
おおしま ひでお
大島 秀雄

家族会員

㈱大和石材 代表取締役
1967年7月30日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 高橋 淳

ニセコLC

家族会員

松田 浩子

1960年11月30日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 松田秋彦

第 4 R



函館臥牛LC
にしむら けんや
西村 憲也

㈱スタイル ディープラス 代表取締役
1983年3月4日生
入会/2015年10月6日
スポンサー/L 嘉堂卓也





八雲LC
いし い えいじ
石井 英次

北海道電力(株) 八雲営業所長
1967年3月14日生
入会/2015年9月1日
スポンサー/L



静内LC
ふじかわ よしのり
藤川 良徳

(有)日高つば 取締役
1974年1月27日生
入会/2015年8月27日
スポンサー/L 津山 茂

家族会員



鹿部LC
すず き み き こ
鈴木 美喜子

(有)鹿部自動車工業
1970年6月19日生
入会/2015年11月1日
スポンサー/L 高橋昱彦



静内LC
つやま ひろし
津山 浩

(株)津山金属 専務取締役
1977年3月26日生
入会/2014年8月27日
スポンサー/L 木村春夫

家族会員

第 5 R

苫小牧LC
すがわら み ほ
菅原 美帆

(有)K&M建築設計企画 取締役
1967年2月1日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 菅原 馨

家族会員



静内LC
きむら たかし
木村 孝

(株)きむらクリーニング 専務取締役
1976年10月5日生
入会/2015年8月27日
スポンサー/L 半田朋雄

家族会員

苫小牧LC
もりかわ
盛川 ひろみ

(株)ミートフレンズモリ 取締役
1949年6月22日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 盛川勝敏

家族会員



安平LC
はしもと さとし
橋本 聡

北海道電力(株) 苫小牧統括電力センター
1958年9月16日生
入会/2015年10月1日
スポンサー/L 田村興文

エコー誌・寄稿締切日一覧

エコー誌発行No.	寄稿締切日(キャビネット着)	備考
VOL. 4	2016年 1 月15日	
VOL. 5	2016年 3 月15日	
VOL. 6	2016年 5 月15日	
VOL. 7	2016年 6 月15日	特集号

※現在の予定です、変更が出た場合は連絡いたします。



北海道最古木造サイロ

安平町(旧早来町)は、昭和初期北海道庁の依頼を受けた滝川と新十津川の36戸の酪農家が入植して以来、酪農が盛んでした、特に遠浅地区は、昭和8年に日本で初めてチーズ専門工場(のち雪印乳業)が作られたことから、チーズ専門工場発祥の地として知られております、当時の牛の食を支える為サイロが利用されました、牧草やデントコーンを詰めて密閉して発酵貯蔵する建物ですが、コンクリート、レンガ作りが主流のなか昭和初期に建てられた木製サイロです、このサイロは昭和58年頃まで使用されました、北海道最古木製サイロと言われ安平町の文化財に指定されておりますが、維持管理等の問題など存続の危機に直面しております。

しかしながら昨今酪農は衰退したが、チーズ製造技術を継承して現在カマンベールチーズを製造販売で歴史を継承しております。又競争馬の繁殖育成が盛んになりディープインパクトはじめ数多くの名馬が誕生している馬産地に変わりました。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
小樽キャビネット事務局

〒047-0031 小樽市色内1-9-1 松田ビル4F
TEL(0134)26-6183 FAX(0134)26-6234
E-mail:otarucab15-16@lionsclubs-331c.org